



『Narratives in Malaysian Art (マレーシア美術が語ること)』

ビヴァリー・ヨン

『Narratives in Malaysian Art (マレーシア美術が語ること)』は、2009年に着手された、マレー語と英語のバイリンガルで全4巻からなる出版物企画。マレーシアにおける視覚芸術の歴史、実践と基礎構造についての知識や視点をまとめることを目的としている。

同書は、さまざまな編纂者を代わるがわる迎えながら、200名以上の著者による論説や討論会、フォーラム、インタビューなどを収録している。第1巻『アイデンティティを想像する (Imagining Identities)』 (2012年) と第2巻『反応——新たな批評戦略 (Reactions - New Critical Strategies)』 (2013年) では、作品制作と芸術的課題の傾向と発展について探究する。第3巻『基礎構造 (Infrastructure)』 (2015年) では、芸術の実践と鑑賞を支援する構造やシステムの発展について述べられている。そして第4巻『視点 (Perspective)』 (2019年) は、私たちがマレーシア美術をどのようにとらえているのか、また、マレーシアにおける作品制作と受容を考えるための新たな道が開かれるなかで、キュレーターの仕事や美術史論を通じて、私たちの理解がどのように広がり、展開するかに目を向けている。

同書は、マレーシアの芸術家、キュレーターやその他、美術に携わる仕事をしている人々はもちろん、若い世代の研究者や美術ライター、編集者、さらには海外の研究者のための資料や参考文献となっている。第1巻と第2巻は、非公式で少し風変わりな“教科書”として美術学校の講師たちに使われている。編纂者のひとりとしては、さまざまな研究や情報を引き合いに出しながら、多様な視点を騒がしく詰め込んだ同書が、一層広く深くなった研究や、自由で批評的な言説や論議が始まる一助になることを望んでいる。

現在、全巻をデジタル化して、美術史研究のためのより膨大な共同資料にする計画が練られている。

出典:

- *Narratives in Malaysian Art Volume 1: Imagining Identities / Naratif Seni Rupa Malaysia Jilid 1: Menanggap Identiti*, edited by Nur Hanim Khairuddin & Beverly Yong, with T.K. Sabapathy (Kuala Lumpur: RogueArt, 2012)
- *Narratives in Malaysian Art Volume 2: Reactions - New Critical Strategies / Naratif Seni Rupa Malaysia Jilid 2: Reaksi - Strategi Kritikal Baru*, edited by Nur Hanim Khairuddin & Beverly Yong, with T.K. Sabapathy (Kuala Lumpur: RogueArt, 2013)
- *Narratives in Malaysian Art Volume 3: Infrastructures / Naratif Seni Rupa Malaysia Jilid 3: Infrastruktur*, edited by Beverly Yong, Nur Hanim Khairuddin, Rahel Joseph & Tengku Sabri Ibrahim (Kuala Lumpur: RogueArt, 2015)
- *Narratives in Malaysian Art Volume 4: Perspectives / Naratif Seni Rupa Malaysia Jilid 4: Perspektif*, edited by Nur Hanim Khairuddin, Beverly Yong & Yap Sau Bin & Simon Soon (Kuala Lumpur: RogueArt, 2019)

(英語版)



(マレー語版)



関連リンク

- Narratives in Malaysian Art <https://narrativesinmalaysianart.blogspot.com/>